＜様式１１－１＞

令和4（2022）年度

# 学　童　ク　ラ　ブ　事　業　年　間　活　動　報　告　書

梅津児童館

| | 活動の基本目標（指針） | 主　な　取　組　名 | 成　　果　　と　　課　　題 |
|---|---|---|---|
| 生活援助機能 | 安全・衛生の確保 | 挨拶の励行 | 1年生を中心に大きな声で挨拶できている。学年が上がるとともに挨拶する児童は少しずつ減る傾向にあるので、そういう場合は職員から声掛けをしていきたい。 |
| | 健康の管理・情緒の安定 | 手洗い・うがいの励行 | 4月当初は見守りが必須だったが、現在では手洗いの仕方も上達している児童が多く見られる。が、石鹸を使わないで水で濡らしただけであったり、泡をつけてすぐ流す児童も複数いるので、都度都度、声かけが必要だった。その他では、ハンカチやタオルの忘れが目立つ時があり、全体に指導を入れて、携帯することを声かけした。 |
| | | 連絡帳提出の励行 | 連絡帳を出すことで、児童の出席確認ができた。生活の予定を意識することができた。連絡帳を忘れたり未提出のままで過ごしたりする、児童がいるので、もっと学童クラブの生活に必要なものであるということを意識させていきたい。 |
| | | 登下館時の安全指導 | 集団帰りを地域ごとの縦割りグループで、下館した。リーダーなどの役割を通して、集団の一員として意識することができた。大人の目がないので、遊んでしまうことなどがあるのでその都度指導していきたい。不審者対応時は、各下館グループに職員が付き添うことで防犯した。 |
| | 基本的生活習慣の確立 | 机練習 | 持ち方、組み立て方を教えたのでできている。あわてて片付けてしまい、たまにケガをすることがあるので、気を抜かず指導していきたい。 |
| | | おやつの提供 | 新型コロナウィルスのため、提供する内容や方法、時間を考慮した。新型コロナウィルスが拡大していると判断した時は、持ち帰りおやつにした。提供できるおやつが限られる中でも、季節感を意識できたり、くじなどのお楽しみ要素をいれることでバリエーションをもたせるようにした。おやつの時間を楽しみにしている子どもも多いので、制限のある中でも、楽しい時間、空間としていくことを引き続き心がけたい。 |
| | 社会生活技術の獲得 | 整理整頓の励行 | 1年生を中心に整理整頓の仕方を教えたので、ほとんどの子はできている。しかし、ロッカーに荷物が入りきらず、あふれていたり、自分の持ち物の管理が杜撰な子もいるので、注意が必要。また、上級生でもできていない児童がいるので整頓のやり方を工夫して、自分でできるようにしたい。 |
| | | 班活動 | クラスごとに複数の班を設定して、当番活動を行う。今年度はコロナウィルス感染拡大として、個別でのあそびや学年ごとで部屋を分けるなどの対応で、班活動を始めるのがとても遅かったが、始めると、各個人が自分の役割を務められるように頑張ってくれていた。異年齢同士の交流の機会にもなり、よかった。 |
| | | 入会式に向けて | 在籍児童は入会式の言葉、披露するけん玉、こまの練習を行い、新入生を迎える準備をした。練習を通して、上級生になるという意識を高めていった。新入生は並び方や名前呼びの練習をした。練習を通して、学童クラブに少しずつなれていくことができた。 |
| | | 外あそび（公園） | 児童館の近くの公園を利用した。スペースは限られてはいたが、やりたい遊びを話し合って決めるという遊びを通して、コミュニケーションを取れる場ともなった。 |
| | 生活体験の拡大 | 外あそび（学校） | 児童館の中ではできない開放的なあそびができた。身体を大きく動かす事で発散の場にもなった。また、学童登録児童以外とも遊ぶことで、友だちの輪が広がることもあった。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 子 | 社会性の養成 | 入会式 | 新入生を迎え、新たな学年で過ごすことを意識できた。継続児童は各々の得意技を披露することに自信につながり、新入生には憧れのモデルを見せることができた。また、保護者には職員を紹介する場にすることができた。 |
| | | おたんじょう会 | 子どもたちが司会進行を行うことで、お互いに言う、聞くことを意識することができた。保護者からのメッセージを全員の前で読むことで、ひとりひとりを大切に想う保護者の存在をお互いに改めて感じられた。 |
| | | おたんじょう会実行委員会 | おたんじょう会の司会という役割を持つことで、自主性が培われる機会になった。また、練習を通して児童同士の交流にもつながった。 |
| | | 右京ブロックじどうかんまつりに向けて | 児童館まつりに向けて、手話歌の練習をした。練習を通して、一つのものに集団で取り組むことの難しさと大切さを学ぶことができた。 |
| | | 右京ブロックじどうかんまつりへの参加 | 右京ブロック児童館まつりに参加した。ステージ発表で手話歌を披露することで、人前に立つということを経験できた。また、他の児童館の児童の様子をしれたり、日常の学童クラブでは遊べない工作や遊びを通して、普段と違う遊びを体験することができた。 |
| | | 分室の過ごし方、夏休みの目標について | 夏休みを迎える前に分室の過ごし方についての約束やルールについてを子どもたちと共有した。初めての環境に対しての緊張を和らげ、心の準備をすることができた。 |
| | | 風鈴作り | 長期休暇に、じっくり取り組める工作として設定した。時間をかけて製作することで、達成感を得ることができた。 |
| | | 梅津郵便局訪問 | 放課後まなび教室の作品の展示を、まなび教室登録児童で訪問して見に行った。自分たちの作品が、地域の人の目に触れられていることを知れて、よい経験になった。 |
| | 自立の促進と自主性の尊重 | けん玉取組 | 1年生は基本的な技の習得を、2年生以上はさらに上の級を目指して、取り組んだ。全学年一斉に取り組むことで、お互いに励まし合ったり、上位の技を見て目標にしたりする、交流の機会ともなった。また、日常の遊びにけん玉に取り組む児童が増えることになった。 |
| | | けん玉検定 | 夏休みの間に検定を行った。1年生は初めての検定であったが、意欲的に取り組んでくれたので、努力の大切さを学べる機会となった。上級生は上位の級を取得することで、自分の成長を感じることができた。人が多いため、静かに集中して取り組める環境の準備ができなかった。 |
| | | けん玉表彰式 | けん玉検定の取得者を表彰した。自分の成果を、人前に見てもらえることで、達成感を得る機会となった。 |
| | | 自治会館へおでかけ(2回) | 夏休みに1回、代休日に1回、梅津学区の自治会館をお借りして、午後の時間を過ごせた。コロナ禍で児童館と公園以外の遊び場がなかったので、普段と違う環境で生活はよい思い出となった。 |
| | | おやつマーケットに向けて | おやつマーケットの会議と準備を行う。徐々に主体性が芽生えてきたのでよかった。 |
| | | おやつマーケット | 子どもたちがお店番になり、引き続き、継続して取り組んでいきたい。 |
| | | 敬老プレゼント作り | フェルトカバーを使って、ハート形のにおい袋を作成。日常の遊びではしない工程もあったので、生活体験の拡大につながった。 |
| | | 敬老プレゼント　カード書き | 敬老のプレゼントに添えるカードを、各学年で書いた。お手本を用意することで、スムーズに書くことができた。文章にすることで、地域の人への感謝を感じることができた。 |
| | | 梅津チャレンジパークにむけて | 梅津チャレンジパークに向けてのけん玉の練習や、寄せ書き用のメッセージカードを書いた。チャレンジパークへの楽しみを大きくしていけることになった。 |

| | | |
|---|---|---|
| 子ども育成機能 | ミニ色紙作り | 年末に地域の方や各種団体にお配りする、来年の干支の色紙を作成した。年始に向けての取組なので、季節を感じることができた。 |
| | 郵便局へ挨拶 | 来年の干支の色紙を、地域の郵便局に児童で渡しに行った。日頃の感謝を伝えられる機会となりよかった。 |
| | 梅津消防出張所への挨拶 | 来年の干支の色紙を、地域の消防出張所に児童で渡しに行った。日頃の感謝を伝えられる機会となりよかった。 |
| | 利用者アンケート | 日頃の児童館での生活を振り返りながら、自分たちの意見を考え、表現することができた。 |
| | 敬老クリスマス会取り組み | 敬老クリスマス会に向けての練習を行った。日頃の遊びの延長でも、人に見せるという意識で行うので、高いモチベーションで取り組めた。 |
| | 敬老クリスマス会 | コマの技、けん玉の披露、紙芝居、巨大折り紙で独居老人世帯に楽しい時間を提供した。自分たちの日頃の遊びが、誰かの元気なることを知れて、自己肯定感を得られる機会となった。 |
| | 学童クリスマス会 | 「お名前ビンゴ」をすることで、改めて学童クラブのメンバーのことを意識することができたのでよかった。また、この日のおやつも特別感のあるものにして、季節を感じられる機会となった。 |
| | 大そうじ | 集団下館班ごとにチームを分けて、児童館や近くの掃除を行った。自分たちの生活の場をきれいにすることで、児童館への愛着を持てる機会となった。 |
| | こまの取組 | 1年生は基本的な技の習得を、2年生以上はさらに上の級を目指して、取り組んだ。日頃のあそびで、コマが増えたことと、1年生の中では得意技にする児童もでてきたので、自分の好きなものを見つけられ機会となりよかった。 |
| | 冬まつりへの参加（まちづくり委員会主催） | 文字のあぶり出しや、大掛かりな焼き芋など、日常では経験できないことができてよかった。また、地域の方々、学生とのふれあいをすることができた |
| | 節分会 | 豆を使用した遊びや、豆まきを模した遊びを通して季節を感じられる取り組みになった。 |
| | 集合写真撮影 | クラスごとに集合写真を撮影した。欠席した場合は他のクラスで撮影する。年度末になり、1年間を共にした学童クラブのメンバーを意識する機会となり良かった。 |
| | 個人写真撮影 | 「学童クラブの1年間で楽しかったこと」というテーマで、各自ボードに書き、個人写真の撮影を行った。自分の1年間を振り返られる機会となった。 |
| | 修了式リハーサル | 修了式に向けて、継続児童は発表の練習、退会児童は修了証書の受取の練習と、それぞれの立場で準備することで、修了に向けての気持ちをつけていった。 |
| | 修了式 | 友だちの成長をお祝いする機会となった。また、今年度の成長を振りかえり、来年度に向けての意識を高めることができた。 |
| | お別れ行事 | 近くの児童公園に学童クラブ全員でおでかけに行く。縦割りグループによるシールラリーや、集団あそびで異年齢同士の交流や楽しい思い出づくりの場となった。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| | | 1年生会議 | 夏休み前に夏休みの生活について、お話する。初めての夏休みに向けての心の準備をすることができた。 |
| | | 2年生会議 | 夏休み前に夏休みの生活や、分室の過ごし方についてのお話と共有を行った。また、年度末には2年生の1年間を振り返って、成長を感じつつ、次年度の分室の生活に向けての心の準備を行った。学年ごとに集まりながら、各々の考えにも触れる機会になることができた。 |
| | | 3年生会議 | 主に8月までの半年間の振り返りを行い、「自分だけが楽しむのではなく、人を楽しませる」という目的のために、おやつマーケットの準備を中心に話し合った。自分たちの力を発揮できたことで達成感をえる機会となった。 |
| | | 3・4・5年生会議 | 次年度の分室の使い方についての話し合いを行った。落ち着いた雰囲気の中で進行できたので、1年間の成長が感じ取れることができた。 |
| | | | |
| 子育て支援機能 | 子育てに必要な情報の提供と交換 | 個人懇談 | 家庭での子どもの様子、学童クラブでの子どもの様子を共有して、共に子育てをする意識を高めることができた。 |
| | | お弁当いらないデー（保護者会主催） | 保護者のお弁当づくりの負担軽減につながり、大変好評だった。子ども達も普段と違い、同じものを共に食べる昼食時間に喜んでいた。コロナ禍においての保護者会として,年間6回実施して頂き,意義のある行事となった。 |
| | 子育ての仲間づくり | 保護者会役員会 | 保護者会の役員による、総会準備や話し合いが中心。子どもや家庭についての情報交換の場にもなった。 |
| | 子育てを支えるネットワーク形成 | 保護者懇談会 | 学童クラブでの子どもたちの様子を伝えたり、長期休暇の過ごし方についてお伝えする。また、年2回、スライドによる児童の様子や、活動を見ていただく。コロナ禍であったので、3部に分けて開会した。感染が広がっているときは、書類配付のみで対応した。年度終わりになると、出席率が下がるので継続的に出席していただく工夫が必要。 |
| | | | |

＜様式１１－２＞

# 令和4(2022)年度　学　童　ク　ラ　ブ　事　業　年　間　活　動　報　告　書

梅津児童館

| 行事名 | 実施回数 | 学童クラブ児童 | | | | | | 登録外児童 | | ボランティア | | | その他 | 合　計 | 内　容 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | 6年 | 1～3年 | 4～6年 | 中高生 | 大学生 | 大人 | | | |
| (1) 生活援助機能 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 挨拶の励行 | 毎日 | | | | | | | | | | | | | | 帰館時に「ただいま」，下館時に「さようなら」と挨拶をする。 |
| 手洗いの励行 | 毎日 | | | | | | | | | | | | | | 帰館時に手洗いをする。 |
| 連絡帳提出の励行 | 毎日 | | | | | | | | | | | | | | 帰館時に連絡帳を提出する。 |
| 登下館時の安全指導 | 毎日 | | | | | | | | | | | | | | 帰りの会後、児童館前で見送る。必要に応じて付き添う。 |
| おやつの提供 | 毎日 | | | | | | | | | | | | | | 毎日同じようなおやつにならないように提供する。苦手なものは無理して食べさせず、量を減らすなどして対応。アレルギーのある児童にはおやつの差し替えをする。 |
| 整理整頓の励行 | 毎日 | | | | | | | | | | | | | | 帰館時に荷物をロッカーに綺麗に入れる。 |
| 机の出し方の練習 | 1 | 33 | | | | | | | | | | | | 33 | 1年生に机の運び方，組み立て方を教える。 |
| 班活動 | 1月より毎日 | | | | | | | | | | | | | | 片付けのベル，掃除機，帰りの会の司会など主に係活動をする |
| (2) 子ども育成機能 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 入会式に向けて | 3 | 24 | 22 | 44 | 21 | 7 | | | | | | | | 118 | 入会式でのけん玉，こま発表の練習や流れを練習する。 |
| 外あそび(公園) | 37 | 193 | 286 | 82 | 19 | 8 | | | | | | | | 588 | 土曜日に公園へ出掛け，開放的なあそびを楽しむ。 |
| 外あそび(学校) | 37 | 404 | 306 | 419 | 125 | 56 | | | | | | | | 1310 | 小学校の運動場で，開放的なあそびを楽しむ。 |
| 入会式 | 1 | 31 | 3 | 12 | 6 | 2 | | | | | | | 32 | 86 | 新入会児童とその保護者及び継続児童が参加。新入会児童は学童クラブの一員として，継続児童は進級の自覚を持つ。 |
| おたんじょう会 | 12 | 306 | 243 | 177 | 35 | 21 | | | | | | | | 782 | 毎月1回行い，その月の誕生児童を祝う。 |
| おたんじょう会実行委員会 | 12 | | 23 | 9 | 2 | | | | | | | | | 34 | 児童の中から誕生会の司会を決め，練習する。 |
| 右京ブロックじどうかんまつりに向けて | 7 | 17 | 10 | 20 | 8 | | | | | | | | | 55 | 右京ブロックじどうかんまつりのステージ発表に向けて練習を行う。 |
| 右京ブロックじどうかんまつりへの参加 | 1 | 4 | 2 | 6 | 1 | | | | | | | | | 13 | 右京ブロックじどうかんまつりのステージ発表やあそび，工作コーナーに参加する。 |
| 分室の過ごし方，夏休みの目標 | 1 | | | 15 | 5 | 2 | | | | | | | | 22 | 夏休みの生活について伝え，目標を話し合う。 |
| 風鈴作り | 6 | 9 | 22 | 17 | 7 | 2 | | | | | | | | 57 | 夏休に季節の工作として風鈴づくりを行う。 |
| 梅津郵便局訪問 | 1 | | 3 | 1 | 1 | 1 | | | | | | | | 6 | 自分たちの作品の展示を見に行く。 |
| けん玉取組 | 夏休み中毎日 | | | | | | | | | | | | | | 夏休み期間に毎日取り組む。 |
| けん玉検定 | 随時 | 22 | 9 | 28 | 20 | 10 | | | | | | | | 89 | がんばって取組んだけん玉の検定を行い，今後の意欲につなげる。 |
| けん玉表彰式 | 3 | 82 | 72 | 30 | 11 | 6 | | | | | | | | 201 | 夏休み期間で行った検定の進捗を表彰する。 |
| 自治会館へおでかけ | 2 | 30 | 2 | 2 | 2 | 1 | | | | | | | | 37 | 夏休みの一日と代休日に，人数を分散させるために梅津自治会館を借り，少人数で過ごす。お弁当を食べたり紙芝居，かるた，工作などをした。 |
| おやつマーケットに向けて | 4 | | | 11 | 8 | 4 | | | | | | | | 23 | おやつマーケットの計画と準備を行う。 |
| おやつマーケット | 2 | 47 | 50 | 32 | 12 | 6 | | | | | | | | 147 | 3年生以上の児童がスタッフとして企画運営をしておやつのお店を開く。 |
| 敬老プレゼント作り | 1 | 15 | 15 | 17 | 7 | 1 | | | | | | | | 55 | 地域の高齢者に敬老の日のプレゼントを作る。 |
| 敬老プレゼント　カード書き | 1 | 22 | 25 | 20 | 8 | 4 | | | | | | | | 79 | 地域の高齢者に敬老のプレゼントに添えるメッセージを書く。 |
| うめづチャレンジパークに向けて | 4 | 46 | 36 | 17 | 1 | 1 | | | | | | | | 101 | 梅津チャレンジパークで展示するメッセージを書く。 |
| ミニ色紙作り | 3 | 1 | 23 | 15 | 3 | 3 | | | | | | | | 45 | 日頃お世話になっている地域の方に贈る干支の色紙を作る。 |
| 郵便局へ挨拶 | | | | 1 | 1 | 1 | | | | | | | | 3 | 梅津郵便局へ干支の色紙を渡しに行く。 |
| 梅津消防出張所への挨拶 | 1 | | 1 | | 1 | | | | | | | | | 2 | 梅津消防出張所へ干支の色紙を渡しに行く。 |
| 利用者アンケート | 9 | 31 | 28 | 17 | 3 | 1 | | | | | | | | 80 | 京都市社会福祉協議会のアンケートを記入する。 |
| 敬老クリスマス会取組 | 4 | 20 | 16 | 20 | 4 | 4 | | | | | | | | 64 | 敬老クリスマス会に向けて，発表するあそびやクイズ，紙芝居の練習を行う。 |
| 敬老クリスマス会 | 1 | 8 | 5 | 5 | 1 | | | | | | | | | 19 | 得意なあそび，クイズ，紙芝居を披露し，地域の高齢者と交流する。 |
| クリスマス会 | 1 | 25 | 18 | 13 | 4 | 3 | | | | | | | | 63 | 座ってできるみんなあそびをし，おやつを食べる。 |
| 大そうじ | 2 | 34 | 20 | 16 | | | | | | | | | | 70 | 自分たちが毎日生活する児童館や分室と公園をそうじする。 |
| こまの取組 | 5 | 52 | 8 | 11 | 1 | 2 | | | | | | | | 74 | 冬休み期間に毎日取り組む。 |
| 冬まつりへの参加 | 1 | 3 | 1 | 1 | 1 | | | | | | | | | 6 | 梅津まちづくり委員会主催の冬まつりに参加する。 |
| 節分会 | 1 | 14 | 19 | 7 | | 1 | | | | | | | | 41 | 伝統行事を体験する。豆移しや，鬼のイラストに向かって豆まきをする。 |
| 集合写真撮影 | 4 | 30 | 23 | 12 | 1 | 2 | | | | | | | | 68 | 修了のアルバムに入れる集合写真を撮影する。 |
| 個人写真撮影 | 7 | 33 | 27 | 20 | 1 | 2 | | | | | | | | 83 | 懇談会や修了式で見るフォトムービー用の写真を撮影する。 |
| 修了式リハーサル | 2 | 10 | 5 | 33 | | 4 | | | | | | | | 52 | 修了式の流れや座る位置の確認など，実際に行う。 |
| 修了式 | 1 | 29 | 22 | 19 | | 2 | | | | | | | | 72 | 今年度の修了を祝う。児童のフォトムービーを上映する。 |
| お別れ行事 | 1 | 28 | 21 | 19 | | 2 | | | | | | | | 70 | 葛野公園に出掛け，スタンプラリーやチーム対抗あそび大会を行う。 |
| 1年生会議 | 1 | 26 | | | | | | | | | | | | 26 | 夏休の生活や分室での過ごし方について知る。 |
| 2年生会議 | 2 | | 36 | | | | | | | | | | | 36 | 夏休の生活や分室での過ごし方について知る。 |
| 3年生会議 | 2 | | | 22 | | | | | | | | | | 22 | おやつマーケットに向けての話し合いを行う |
| 3，4，5年生会議 | 1 | | | 19 | | 2 | | | | | | | | 21 | 新年度に向けて，新3年生を迎え，どのように行動すればいいか話し合う。 |
| (3) 子育て支援機能 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 保護者役員会 | 1 | 1 | | | | | | | | | | | 8 | 9 | 保護者会活動について役員同士の話し合い。 |
| 保護者懇談会 | 3 | 5 | 2 | 1 | | | | | | | | | 217 | 225 | 3部制で実施。児童の様子や今後の生活について保護者に伝える。 |
| 個人懇談 | 1 | | | | | | | | | | | | 33 | 33 | 新入会児童の家庭を対象に家庭や入会前の様子，学童での様子を共有する。 |
| 利用者アンケート（保護者） | | | | | | | | | | | | | 48 | 48 | 京都市社会福祉協議会のアンケートを記入する。 |
| 入会説明会 | 1 | 5 | 3 | | | | | | | | | | 87 | 95 | 提出書類の説明や春休みの生活，学童の生活について説明する。3部制で行う。 |
| お弁当いらないデー | 6 | 140 | 132 | 136 | 33 | 18 | | | | | | | | 459 | 保護者のお弁当作りの負担を減らし，みんなで同じお弁当を食べる。 |

| | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | | | | | | | | |

＊注１　　行事名は，（１）生活援助機能　（２）子ども育成機能　（３）子育て支援機能に分類して記入すること
＊注２　　２クラス以上の館所で，クラスごとで異なる取組・行事を実施した場合は，行事名と併せて，クラス名を記入すること